

インプラント



当院では、インプラント専門医が施術。
安心・安全な新しい歯科治療の技術で
第二の永久歯を取り戻します。

インプラント(人工歯根治療)は、最も金属アレルギーが出にくく、人間の骨と親和性の高い「チタン」の人工歯根を使用することで、ご自分の歯と同じ感覚でお食事をしたり、お話しができる歯科治療の技術です。

お気軽にご相談ください
武南病院附属クリニック 歯科 口腔外科
TEL 048-282-8225

● インプラントは、こんな方におすすめします

- ✓ 歯を抜いてしまった方
- ✓ 健康な歯を削りたくない方
- ✓ ブリッジや入れ歯を入れたくない方
- ✓ 硬いものをおいしく食べたい方

● なぜインプラントをおすすめするか

インプラントは、歯のなくなったところに植える人工歯根です。

噛む力や耐久性は、限りなく天然の歯に近く、自分の歯と同じように使えることから、「第二の永久歯」とも呼ばれます。

稀に重篤な全身疾患を抱えているという理由で対応できない場合もありますが、まずは当院歯科医師にご相談ください。

● 従来の治療(保険治療)の弱点

[歯のない部分に取り外し式の入れ歯を入れる方法]

- ・ 隣の歯が虫歯になりやすく、手入れが大変です
- ・ 頸の骨が痩せてしまします
- ・ バネが掛かる歯に負担がかかり、痛みを感じることがあります
- ・ 見た目が悪く、硬いものを食べにくくなります

[両側の歯を削ってブリッジを固定する方法]

- ・ 両側の健康な歯を削る必要があります
- ・ 抜けた歯を支えていた骨が痩せてしまします
- ・ 骨が痩せることによって、歯並びが悪くなることがあります

● インプラントの長所と短所

[長所]

- ・ 長期間、安定した噛み合わせを保てます
- ・ 自分の歯と同じ感覚なので、食事の味や食感がよくわかります
- ・ 周囲の健康な歯を傷つけません
- ・ 見た目には、自分の歯と同じ仕上がりです
- ・ インプラントによる適度な力で、顎の骨が痩せるのを防ぎます

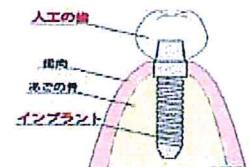
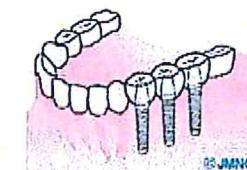
[短所]

- ・ 保険が適用されないので、費用がかかります
- ・ 症例により、治療期間が長くかかります
- ・ 手術を必要とします
- ・ 重度の糖尿病やヘビースモーカーの方は、人工歯根が定着しない場合があります

● インプラントはどのような手術か

手術は部分麻酔で行うため、多くの患者さんは「抜歯より楽だった」とおっしゃいます。

ただし、インプラントを植え込む際、歯肉の処理や骨移植を行う症例では、生体反応として、多少の腫れや痛みが残ったりすることがありますが、ほとんどの場合は抗生素・鎮痛剤でコントロールでき、食事など、日常生活に支障をきたすことはありません。



● インプラントの材料と金属アレルギー

チタンは、最も金属アレルギーの出にくい金属です。金・銀などでアレルギーが出る方でも、症状は出にくいとされています。

現在適用されるインプラントの材料は、厳重な品質検査によって、安全性が確認されてから医療現場に供給されています。

● 治療の流れ

① カウンセリングで、しっかりご希望をお伺いします



② 口腔内検査で、治療方法等の精査を行います



③ 歯周組織を検査します



④ 手術の予定やカウンセリングを行います



⑤ 手術施行



⑥ 骨と人工歯根の接着を確認、人工歯を採型します



⑦ 人工歯の装着・調整を行い、終了

● インプラントの事故

近年、普及が進むインプラントですが、事故のリスクが全くないとは言えません。治療方法の一般化と比例して、残念なことに、事故も起こっています。

事故を起こした歯科の多くが、治療前の十分な診査を怠っています。

インプラント埋め込み時に重要な血管を傷つけた結果の多量出血や神経の損傷、粘膜へのダメージ等は、事前の検査で予測・予防が可能ですし、正確な技術をもってすれば、起こり得ない事故です。

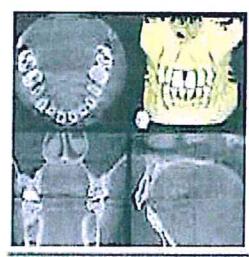
患者さんの日常生活を支える「歯の健康」を目的とした治療が、想いもよらぬ事故を招くことは、絶対にあってはなりません。

当院では、患者さんに安心・安全な治療を受けていただくため、確かな技術を持つ医師と最先端機器で万全を期しています。

例えば、16列マルチスライスCT。鮮明な画像を、3D(3次元)で見ることができるので、患者さんに合ったインプラントをおすすめし、血管・神経等、大切な部位を予め確認できるので、事故や失敗の心配は、まったくありません。



16列マルチスライス CT



CT(3D)のイメージ

● 医師からのメッセージ

当クリニック歯科口腔外科では、インプラント治療に力を入れています。

なぜかというと、ブリッジや入れ歯と比較し、インプラントは「格段に噛める」からです。

しかし、インプラント治療には、高度な技術が必要になります。

当院では、日本口腔外科学会専門医、国際インプラント学会認定医、慶應義塾大学病院口腔外科所属医を配し、患者様に安心・安全な治療を提供する体制と、レベルの高い技術を整え、患まれた設備・環境での治療を行っています。

親身で優しい医師ばかりです。ご相談を希望される方は、遠慮なくご受診ください。

武南病院附属クリニック 歯科部長
鈴木 征樹